



ハナモモ育樹祭 無事終了

2022年3月12日

コロナの感染者数を毎日気にしながら「緊急事態宣言が発令されたら開催を諦めるしかないけれど、まん延防止措置でとどまったら決行しよう」と会議で話し合い、「あとはお天気に恵まれるように」と祈るような数週間でした。おかげさまで強めの東風が吹いたもののスッキリと晴れ上がった空の下で予定通りのプログラムを無事開催できました。

植樹に参加予定だった養楽荘の利用者さんたちがまん延防止の観点から参加を断念されたのは残念でしたが、植樹者 200 名余りが 80 本のハナモモを植えて下さいました。



三菱 UFJ 環境財団から 80 本の助成。
源平咲き 10 本は買い入れました。



キッズダンスの子達も植樹に参加



故・林明代さんのご遺族の姿も



オープニングはキッズダンス。来場者
スタッフ合わせ、瞬間的に約 400 人！



にこにこミニ動物園も復活！



同時開催「さくらいろプロジェクト」さんの
マルシェも含め、模擬店は 7 店並びました



㊦モンゴルの孤児院に玩具を贈る活動を
されているにこにこ造園松野社長に協力
しようと、第 2 回から継続して参加者に
寄付を呼びかけています。

㊦故・林明代さんの追悼コーナー。
お花はご遺族からお借りしました。
当会の協力者でハナモモオーナー
故・安中寛さんの「ハナモモしり
とり俳句」も掲示しました。



早くも今年植えたハナモモが花をつけ、写真を撮っている人も多く見かけます。
第 5 回育樹祭のメインテーマ「創ろう！ハナモモさんぽ道」の言葉通り
道行く人や施設の利用者さん達に楽しんでもらえると嬉しいですね。



育樹祭関連の話題は裏面に続きます

特別協賛企業の看板設置と記念植樹も



2020年度の特別協賛企業は6社あり（今年は0）昨年できなかった看板設置は3月10日に、記念植樹は育樹祭当日に行いました。

場所はどんぐりの森入口に向かって左側外周道路沿いの斜面です。

また、育樹祭に合わせて枯死したオーナーの木等の植替えも行いました。こちらには岩成台の小川さんという方がご提供下さったハナモモ苗10本も活用しました。

育樹祭の成功は無償のご協力の賜物!!

☆にこにこ造園さま☆

毎度のことながら“これぞプロ!”という腕前を存分に発揮して下さい、しかも弱小市民団体への貢献度に頭が下がります。

☆養楽福祉会さま☆

今年は特に第2駐車場をがっちり担当して下さい、他にも陰に日向に走り回って頂きました。

注目!

育樹祭当日の様子が、4月9日（土）から1週間CCNet「ウィークリーかすがい」で放映されます。放送はWebTVでもご覧いただけるそうです。ケーブルテレビに加入してなくても大丈夫!



左のQRコードまたは「CCNet WebTV」で検索。4月下旬（日程未定）から1か月をめどに掲載されます。

お手入れ活動から ①

3月30日、クローバーの種まきをしました。これは以前から懸案となっている、どんぐりの家側斜面からどんぐりの森駐車場周囲のハナモモの成長を目指した土壌改良への試みの一環です。昨年敷設した木質チップの効果で、保水性は多少改善されましたが、更に栄養のある土壌にする必要があります。クローバーなどのマメ科植物の根には、「根粒菌」という植物の成長に必要な窒素を地中に増やす働きのある微生物がいるのです。成果が上がるようにと、祈るように蒔きました。



↑ クローバーの種

お手入れ活動から ②

4月10日、観桃茶話会。陽和福祉会を退職された元顧問・落合さんや、養楽荘の林荘長もお越し下さり、総勢17名がどんぐりの森北斜面に集まりました。雲一つない快晴で気温も25度越え。このあたりのハナモモの木は源平咲きが多く、立派に育ち満開でまばゆいばかり!他の斜面も同様に成長してもらうのが今年の一大目標です。参加者に「育樹祭の反省は」「来年の育樹祭に代わるイベントは」と問いかけると前者には建設的な意見も出ましたが、後者は具体案が出ず。皆で知恵を出し合っていきましょう。



「あきよ花壇」も今が見頃

第10期（2022年4月1日～2023年3月31日）総会のお知らせ

日時 2022年5月28日（土）9:30～11:30

場所 グルッポふじとう3階 会議室B

※時間、場所とも例年と違っておりますので、ご注意ください。

◎育樹祭に代わるイベントや活動等の計画立案、林明代さん逝去に伴う役割分担の再検討など、新たに決めなくてはならないことが多数あります。正会員の方は万障お繰り合わせの上ご出席下さい。

◎当日年会費を徴収いたします。（個人正会員2,000円、団体正会員5,000円）